

平成28年度薬物乱用防止教室指導員研修会
平成28年度薬物乱用防止フォローアップ研修会

●平成29年2月5日（日）13:00～16:30
山口県セミナーパークにて

本研修会は、薬物乱用防止教室の指導者に対して、社会状況や児童生徒を取り巻く現状に関する情報、指導の進め方等に関する研修を行い、薬物乱用防止教育の充実強化に資することをねらいとしています。たくさんのご参加ありがとうございました。



特別講演として「学校における薬物乱用防止教育の考え方・進め方」と題し、法政大学スポーツ健康学部教授の鬼頭先生をお招きしてご講演いただきました。豊富な資料を基に、最新の情報から実例を踏まえた教育方法の在り方、危険行動に対する対処スキル、家庭や地域社会との連携の大切さ、誰の身近にも起こりうる問題であることなど内容盛りだくさんであったという間の講演でした。

講義①として「薬物乱用の実態とその背景」について県教育庁の藤井先生より、今年度の薬物事犯の検挙状況や、依存性の強さ入手の容易さによる再犯率の高さ等お話しいただき、薬物事犯が身近になってきている現状を感じました。



講義②として県健康福祉部の濱岡先生からは、「薬物乱用防止対策への取り組み及び違法薬物として的大麻の現状について」と題し、第四次薬物乱用防止五か年戦略について、また最近の大麻関連ニュースなど大麻の現状をお話しいただきました。

講義③では薬物乱用防止中堅指導員研修会に参加したお二人から、伝達講習をしていただきました。

